

探訪シリーズ

新四国第5番札所「又野阿弥陀堂」 についてその紹介と、 関係する「もの」・「こと」 の歴史をひもといてみます



多喜浜駅

平兵衛神社

長尾越えの
一本松

栗島神社参り

4番楠崎地藏堂を終り、線路の南側の小道を西の又野方面へ進む。右前方に多喜浜駅が見えます。

多喜浜駅は、1921年（大正10）に開業してから104年になります。当時の国鉄予讃線が川之江まで開通したのは大正5年で、それから西条方面を目指してルートについては、当初西への直線が有望でしたが、この時代、別子銅山とともにこの地方の二代産業の一つである多喜浜塩田が国策として進められていたため、土居から多喜浜塩田に近い阿島越えの海寄りの路線へ変更となり、今の場所に駅が作られ、駅名も「多喜浜駅」となりました。

次へ進みます。多喜浜駅の南から山麓沿いに上がると大きなイチヨウの樹が見えます。その墓地の所に5番「又野阿弥陀堂」があります。左に平兵衛の墓、右に平兵衛神社があります。お堂の前には、今から270年ほど前の江戸時代宝暦3年に、時の西条藩の圧政に対し、農民を救うため村上平兵衛が筆頭首謀者となり一揆を起こした事件の顛末が立札に記されています。

このお堂の前に、南の山の方向に通じる山道があります。昔、現在のように道路が十分整備されていない頃、川東地区と泉川・船木方面へ通じる山道があり、人が頻りに往来していました。

その一つ、泉川光明寺の人の「長尾越えの一本松」の話しを簡単に、『私方では、川東地区を北浦と呼んでいた。秋の八幡祭りに行く山越えを長尾越えといい、子供の頃は父と魚釣り、アサリやハマグリ堀りによく通った。祭り見物にも行った。長尾越は池や谷に昇り口があり、尾根づたいに多喜浜駅の裏へ出る山道で、その坂道を昇りつめた所に一本松があった。そこから海が見えると嬉しかった。』と、その松は今はありません。

もう一つの話は、泉川光明寺の「栗島神社」の話です。『平安時代に朝廷の女官であった栗島という女がまつられており、特に女性の病気を治す神と崇められ、この地方からも少人数で、またグループで参詣する姿が多く見られる時代であった。』

このような、南北を往来する山道も時代の流れとともに、木々も生い茂り、現在は人を寄せ付けない獣道となっていると思われます。

令和7年度 市・県民税申告のご案内

今年も公民館で市・県民税申告の受付を行います。申告される方は、以下の日程に合わせてお越しください。

- 1 日程
2月13日 9:30~15:00 神郷公民館
- 2 持参物
 - ①印鑑 ※自署の場合は不要です。
 - ②市民税・県民税申告書
 - ③写真付本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）
 - ④源泉徴収票等収入のわかるもの
 - ⑤所得控除等を申請する際の根拠となるもの（社会保険料、生命保険料、障害者控除等）
- 3 連絡先
ご自分が申告の必要な方が不明な場合は、以下連絡先までお問合せください。
総務部 課税課 市民税係 0897-65-1224（直通）

●市営住宅入居者募集（申込み）●

市営住宅への入居者を次のとおり募集します。

- 配布期間
令和7年2月3日（月）～令和7年2月25日（火）
- 申込期間
令和7年2月10日（月）～令和7年2月25日（火）
※申込は窓口のみになります（郵送、メール不可）。
- 募集团地：①南小松原、②桜木、③高津、④城下、⑤新田、⑥新田第二、⑦北新町、⑧西の土居、⑨新須賀、⑩西原、⑪治良丸南、⑫治良丸、⑬横山南、⑭横山北、⑮松原、⑯東田
※詳細は館内掲示物、新居浜市営住宅管理グループホームページ、市政だより、新居浜市営住宅管理グループで配布している、市営住宅入居者募集要領をご確認ください。
- 申込条件：市営住宅入居者募集要領にてご確認ください。
- 問合せ・申込先：新居浜市営住宅管理グループ
〒792-0025 新居浜市一宮町一丁目6番37号 横山ビル1階
☎0897-47-5218



2月（如月）の行事予定



2日（日）	19:00～	安全安心部会	神郷公民館
3日（月）	10:00～	子育てサロン	〃
4日（火）	19:00～	健全育成部会	〃
6日（木）	11:15～	乳幼児期家庭づくり講座閉校式	〃
	14:00～	タイムスリップコンサート	〃
7日（金）	19:00～	老人会長会	〃
15日（土）	10:00～	神郷わくわくクラブ	〃
18日（火）	19:00～	民児協定例会	〃
21日（金）	19:00～	地区連絡会	〃
24日（月）	19:30～	連合自治会長会	〃
28日（金）	19:30～	少年補導定例会	〃